

令和 8 年度
京都大学 医学研究科附属ヘルスセキュリティセンター
「健康危機管理人材育成プログラム」募集要項

災害多発国である日本において現場対応力と俯瞰的洞察を兼ね備えた人材を育成するため、京都大学医学研究科附属ヘルスセキュリティセンターでは、関連する領域で実践経験があり体系的に学びたい方を対象として、健康危機管理人材育成プログラムを開講します。ご関心のある方は、本要項の出願資格等をご確認の上、ふるってご応募ください。

なお、当プログラム受講修了者には京都大学医学研究科長発行の履修証明書が交付されます。

I. 募集人員

10 名（～最大 20 名）

II. 出願資格

出願時において、(1)日本の大学を卒業した者、(2)外国において、学校教育における16年の課程を令和2年3月以前に修了し、学士学位を取得した者、(3)大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた22歳以上の者 左記のいずれかに該当し、かつ以下を満たす者。(大学在学中の者は出願できません。)

1. 社会人実務経験10年以上

(あらゆる領域で活躍している者：医療、保健、福祉、行政（国・自治体）、社協、自主防災組織、消防、NGO/NPO、ジャーナリストほか)

2. 健康危機管理や人道支援に関心があり、チーム演習に協調性をもって参加する意思のある者

3. 資料・文献や動画教材が英語で学習が可能な者

III. 出願手続

(1) 出願書類

1. 履修願書

2. 履歴書と活動歴（健康危機管理に関わりうる活動実績をできるだけ具体的に記載してください。受講の可否をその内容で判断します）

3. 写真（4cm×3cm） データで提出

4. 以下は該当者のみ：

日本語能力認定書（写）または 日本語能力試験成績通知書（写）：外国籍の者（特別永住者は除く）

IV. 出願書類の提出方法

出願者は、Ⅲ（1）の出願書類等を一括し、次の出願期間に電子メールで提出先まで送付してください。窓口での受付は行いませんのでご注意ください。

1. 出願期間

令和8年2月2日（月）から3月25日（水）午後5時まで（必着）

※ただし、二次募集を行うこともありえます。

2. 出願書類等の提出先

京都大学医学研究科附属ヘルスセキュリティセンター（chs-office@umin.ac.jp）

「健康危機管理人材育成プログラム」事務局宛

V. 選考方法

書類審査にて行います。

VI. 受講者発表

令和8年4月15日（水）

合格者に対しては、メールにて通知します。

VII. 受講手続等

1. 受講手続日程については、受講者決定通知の際に指示します。

2. 受講料 無料

VIII. 履修について

1. 当プログラムでは、以下の対面(/オンライン)科目（必須）、オンデマンド科目（必須）、およびオンデマンド科目（選択）、対面演習（選択）を履修します。

必須の対面科目（6月、8-9月、2027年2月）とオンデマンド科目との合計43時間分のほか、受講生の関心や事情にあわせてオンデマンド科目（選択）、対面演習（選択）を随時履修できます。

対面(/オンライン)科目（必須）

- ・スタートアップ・ワークショップ [対面/hybrid]
- ・災害時の保健医療福祉ワークショップ（3日間）[対面]
- ・発表会、まとめ [対面/hybrid]

オンデマンド科目（必須）

- ・スフィア基準 [オンデマンド]
- ・DMAT 基本活動と広域災害救急医療情報システム(EMIS)/病院支援と受援 [オンデマンド]
- ・「健康危機管理の制度政策」に関わる録画教材[オンデマンド]

オンデマンド科目（選択）

- ・Humanitarian Ethics and Principles[オンデマンド]
- ・Disease Epidemiology and Surveillance[オンデマンド]
- ・「公共政策と健康危機管理」に関わる録画教材[オンデマンド]

対面演習（選択）

- ・健康危機管理・災害医療マネジメントワークショップ [対面]

- ・健康視点の人道支援に関するワークショップ（3日集中）[対面]
 - ・厳冬期災害演習 [対面]
2. 修了要件は以下①～③をすべて満たすことである。
 - ①必須科目 43 時間分（対面演習含む）すべての履修
 - ②必須科目と選択科目から合計 60 時間以上の履修
 - ③最終報告会での発表と最終レポートの提出
 3. 当プログラム修了者には京都大学医学研究科長発行の履修証明書が交付されます。
 4. 履修に際しては、自宅もしくは職場等でインターネットを使える技能と環境があることが必要となります。履修に関する連絡は、電子メールもしくはウェブサイトで行います。

IX. 受講期間

1. 受講期間は、2026年6月から2027年3月までです。
2. 正当な理由がある場合に限り、受講期間は例外的に2028年3月まで延長が認められることもあります。

X. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

1. 個人情報については、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
2. 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①受講者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③受講手続業務を行うために利用します。
3. 出願書類は、返却いたしません。

XI. 付 記

1. 出願書類等の氏名は通称・略字などを使用せず必ず戸籍簿（外国人の場合は住民票）どおりに記入してください。
2. 当プログラムでは単位付与は行いません。

XII. お問い合わせ

何でも遠慮なくお問合せください。

京都大学医学研究科附属 ヘルスセキュリティセンター

「健康危機管理人材育成プログラム」事務局 email: chs-office★umin.ac.jp

(★を@にしてください)